



冬の星空と天文現象2019

2月ごろ夜空に見えるあの星は何だろう？
今年、惑星や流れ星はいつ見えるかな？

カノープスを探してみよう！

いつどこに見えるかな？

- 2月 1日(金) 午後9時30分ごろ
- 2月 15日(金) 午後8時30分ごろ
- 2月 28日(木) 午後7時30分ごろ



シリウスから南の低い空を見よう。見つけられたら、長生きできるかも？



カノープス

南

2019年の太陽と惑星

- 太陽**：12月26日(木)午後2時すぎ～午後5時ごろ南西の空で**部分日食**。
- 金星**：1月～4月は明け方東の低い空に(明けの明星)、11月～2020年4月は夕方西の低い空(宵の明星)。
- 火星**：1月～4月ごろ、夕方～午後8時ごろ南～南西の空。
- 木星**：6月下旬～9月中旬に見える。7月～8月は午後8時ごろ南の空。
- 土星**：8月～10月に見える。8月中旬～9月中旬は午後8時ごろ南の空。

2019年の流れ星

- ペルセウス座流星群**：8月13日(火)にピークを迎えます。満月に近い月があるので、月が沈んだ後、明け方の方がよく見えます。
- ふたご座流星群**：12月15日(日)にピークを迎えます。満月3日後の夜空は明るいです。明るい流れ星なら見えるかもしれません。

星空観望会

日時：毎週土・日曜 午後7時～8時30分
参加料：100円、定員：50名
※ 雨天曇天は中止です。予約が必要です。
1カ月前から電話や窓口で予約できます。

カノープスは南極老人星とよばれ、中国ではこの星を見ると、長生きするという言い伝えがあります。晴れた日に南の低い空を探しましょう。外では暖かい服装で、必ず観察は大人と一緒にしましょう。